【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公表番号】特表2007-529169(P2007-529169A)
【公表日】平成19年10月18日(2007.10.18)
【年通号数】公開・登録公報2007-040
【出願番号】特願2006-551032(P2006-551032)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｍ　3/42　(2006.01)
Ｈ０４Ｗ　76/02　(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｍ　3/42　Ｅ
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｂ
Ｈ０４Ｍ　3/42　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成21年5月27日(2009.5.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
通信接続要求を経路指定するための方法であって、
通信接続要求に応答して、被呼者を特定しない通信接続要求を通信接続要求元から受信するステップと、
前記通信接続要求元からの入力なしに、前記通信接続要求元の状況を自動的に決定するために、前記通信接続要求元から実時間コンテキスト情報を得るステップと、
前記通信接続要求元の前記実時間コンテキスト情報および前記被呼者のコンテキスト情報を使用して、通信接続アクションを決定するステップであって、
前記通信接続要求元の前記実時間コンテキスト情報が、前記通信接続要求元の場所および前記通信接続要求元の約束カレンダの少なくとも１つを含み、
前記被呼者の前記コンテキスト情報が、被呼者の接続性を含み、
前記通信接続アクションが、前記通信接続要求元からの追加的な入力なしに、誰が発呼され、前記通信接続要求元が電話によって誰に接続されるべきかの判断を含み、
前記被呼者の識別子および前記被呼者の接続情報の少なくとも一方が前記通信接続要求に知られていない、
ステップと、
前記接続アクションに基づいて前記通信接続要求元を接続するステップと、
を含み、
前記通信アクションを決定するステップが、前記通信接続要求元の前記接続より前になされる、方法。
【請求項２】
関連するアクションの表示を提供するステップを更に含む、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記関連するアクションの表示を提供するステップが、データ送信を行うステップを更に含む、請求項２に記載の方法。
【請求項４】

前記関連するアクションの表示を提供するステップが、通知を行うステップを更に含む、請求項２に記載の方法。
【請求項５】
前記関連するアクションの表示を提供するステップが、ワークフローの開始を行うステップを更に含む、請求項２に記載の方法。
【請求項６】
前記関連するアクションの表示を提供するステップが、ログ・アクションを行うステップを更に含む、請求項２に記載の方法。
【請求項７】
前記関連するアクションの表示を提供するステップが、少なくとも１つの追加の接続に対して前記関連するアクションを指示するステップを更に含む、請求項２に記載の方法。
【請求項８】
ユーザに対する通信接続を提供するための方法であって、
ユーザから被呼者を特定しない通信接続要求を受信するステップと、
前記ユーザからの入力なしに、前記通信接続要求元の状況を自動的に決定するために、前記ユーザの実時間コンテキスト情報を得るステップと、
前記ユーザの前記実時間コンテキスト情報および前記被呼者のコンテキスト情報を使用して、通信接続アクションを決定するステップであって、
前記ユーザの前記実時間コンテキスト情報が、前記ユーザの場所および前記ユーザの約束カレンダの少なくとも１つを含み、
前記被呼者の前記コンテキスト情報が、被呼者の接続性および接続状態を含み、
前記通信接続アクションが、前記ユーザからの追加的な入力なしに、誰が発呼され、前記通信接続要求元が電話によって誰に接続されるべきかの判断を含む、
ステップと、
前記接続アクションに基づいて前記ユーザを接続するステップであって、前記被呼者の識別子および前記被呼者の接続情報の少なくとも一方が前記ユーザに知られていないステップと、を含み、
前記通信アクションを決定するステップが、前記ユーザの前記接続より前になされる、方法。
【請求項９】
発呼者のコールを経路指定する方法であって、
前記発呼者から被呼者を特定しない通信接続要求を受信するステップと、
前記発呼者からの入力なしに、前記発呼者の状況を自動的に決定するために、前記発呼者の実時間コンテキスト情報を得るステップと、
前記発呼者の前記実時間コンテキスト情報および前記被呼者のコンテキスト情報を使用して、通信接続アクションを決定するステップであって、
前記発呼者の前記実時間コンテキスト情報が、前記発呼者の場所および前記発呼者の約束カレンダの少なくとも１つを含み、
前記被呼者の前記コンテキスト情報が、センサおよび少なくとも１つの前記被呼者の個人的な装置の場所の少なくとも一方からの前記被呼者のデータを含み、
前記通信接続アクションが、前記ユーザからの追加的な入力なしに、誰が発呼され、前記発呼者が電話によって誰に接続されるべきかの判断を含み、
前記被呼者の識別子および前記被呼者の接続情報の少なくとも一方が前記発呼者に知られていない、
ステップと、
前記接続アクションに基づいて前記発呼者を接続するステップと、
を含み、
前記通信アクションを決定するステップが、前記発呼者の前記接続より前になされる、方法。
【請求項１０】

前記接続アクションに対する信頼要因を決定するステップと、信頼要因の閾値を越えたことに応答して前記接続を遂行するステップを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
信頼要因の閾値を越えない接続に対して前記発呼者による前記接続アクションを正当化するステップを更に含む、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記接続アクションを決定するステップがルール・エンジンによって行われる、請求項１、８，９の何れかに記載の方法。
【請求項１３】
前記通信接続アクションを決定する前に発呼者を認証するステップを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１４】
前記通信接続アクションを決定するために発呼者による単一のアクションを要求するステップを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１５】
前記発呼者を認証するためにバイオメトリックスを使用するステップを更に含む、請求項１３に記載の方法。
【請求項１６】
通信接続要求を経路指定するための方法であって、
通信接続要求に応答して、被呼者を特定しない通信接続要求を通信接続要求元から受信するステップと、
前記通信接続要求元からの入力なしに、前記通信接続要求元の状況を自動的に決定するために、前記通信接続要求元の実時間コンテキスト情報を得るステップと、
前記通信接続要求元からの追加的な入力なしに、前記被呼者を自動的に選択するステップであって、
前記被呼者の選択が前記通信接続要求元の実時間コンテキスト情報および前記被呼者のコンテキスト情報のいずれか１つに基づき、
前記通信接続要求元の前記実時間コンテキスト情報が、前記通信接続要求元の場所および前記通信接続要求元の約束カレンダの少なくとも１つを含み、
前記被呼者の識別子および前記被呼者の接続情報の少なくとも一方が前記通信接続要求元に知られていない、
ステップと、
前記通信接続要求元と前記被呼者の間の通信接続を確立するステップと、
を含み、
前記被呼者を選択するステップが、前記通信接続の前記確立より前になされる、方法。
【請求項１７】
コンピュータ・サービス環境において使用するための装置であって、
発呼者から被呼者を特定しない通信接続要求を受信する受信機と、
前記発呼者からの入力なしに、前記発呼者の状況を自動的に決定するための前記発呼者の実時間コンテキスト情報、および、センサおよび少なくとも１つの前記被呼者の個人的な装置の場所の少なくとも一方からの前記被呼者のデータを含む前記被呼者のコンテキスト情報に基づいて前記発呼者の通信接続を経路指定する少なくとも１つのプロセッサであって、
前記通信接続アクションが、前記発呼者からの追加的な入力なしに、誰が発呼されるべきか、および、前記通信接続の要求元が電話によって誰に接続されるべきかの判断を含み、
前記被呼者の識別子および前記被呼者の接続情報の少なくとも一方が前記発呼者に知られておらず、
前記発呼者の前記実時間コンテキスト情報が、前記発呼者の場所および前記発呼者の約束カレンダの少なくとも１つを含む、プロセッサと、

前記発呼者を前記被呼者に接続する接続手段と、
を含み、
前記プロセッサは、前記発呼者の前記接続より前に、前記通信接続アクションの決定を実行する、装置。
【請求項１８】
コンピュータ・サービス環境において使用するための装置であって、
発呼者から被呼者を特定しない通信接続要求を受信する受信機と、
前記発呼者からの入力なしに、前記発呼者の状況を自動的に決定するための前記発呼者の実時間コンテキスト情報、および、センサおよび少なくとも１つの前記被呼者の個人的な装置の場所の少なくとも一方からの前記被呼者のデータを含む前記被呼者のコンテキスト情報に基づいて前記発呼者の通信接続を経路指定する少なくとも１つのプロセッサであって、
前記通信接続アクションが、前記発呼者からの追加的な入力なしに、誰が発呼されるべきか、および、前記通信接続の要求元が電話によって誰に接続されるべきかの判断を含み、
前記被呼者の識別子および前記被呼者の接続情報の少なくとも一方が前記発呼者に知られておらず、
前記発呼者の前記実時間コンテキスト情報が、前記発呼者の場所および前記発呼者の約束カレンダの少なくとも１つを含む、プロセッサと、
前記発呼者を前記被呼者に接続する接続手段と、
を含み、
前記プロセッサは、前記発呼者の前記接続より前に、前記通信接続アクションの決定を実行し、
前記プロセッサは、前記接続アクションに対する信頼要因を決定し、前記接続手段は、信頼要因の閾値を越えたことに応答して前記接続アクションを遂行する、装置。
【請求項１９】
通信接続アクションを決定するためのルール・エンジンを更に含む、請求項１７または１８に記載の装置。